

「手放す時に得られるもの」
聖書箇所：マタイの福音書19章16~30節

【1】 ある青年の問い

- ・お菓子の掴み取り
- ・イエスに質問したある青年：ユダヤ人社会の指導者。多くの財産を所有。
(参照; 肋 18:18, マイ 19:22)
- ・青年のイエスへの問い：永遠のいのちを得るために何が必要か。
- ・イエスの回答：自分の良い行いではなく、良い方である神に目を向けるように。
- ・自分の良い行いの欠けを満たすことにこだわった青年とイエスの視点。
- ・青年は「良いこと」で永遠のいのちを得ることに行き詰まり悲しみながら立ち去った。

【2】 それでは、誰が救われるのか

- ・弟子たちの驚き：富める青年に不可能であれば一体誰が！？
- ・「それは人にはできないことですが、神にはどんなことでもできます」(マタイ 19:26)
- ・十戒の目的：「…わたしたちが、全生涯にわたって、私たちの罪深い性質を次第次第により深く知り、それだけより熱心に、キリストにある罪の赦しと義とを求めようになるためです。」(参照; 詩篇 32:5, Ⅰマ 3:19-26, 7:7, 24, 25, Ⅱコリ 1:9)
(吉田隆訳『ハゲルバの信仰問答』問 115)

【3】 永遠のいのちに至る道

- ・永遠のいのち：
【青年、弟子たち】自分の行いに対する報酬
【聖書の約束】神の恵みとキリストを信じる信仰によって与えられるもの
- ・子どものようにイエスを受け入れるということ。(マタイ 19:14)

▷神は私たちが自分の「欠け」を知った時、悔い改め、「良い方」のもとに立ち返ることを願っておられる。(Ⅱコリ 7:10)

